

平成 22 年第 4 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 22 年 4 月 16 日 (金) 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 16 時 30 分
3. 開催場所 加西市庁舎 5 階 (大) 会議室
4. 出席委員
委員 長 高 見 昭 弘
委 員 吉 田 廣
委 員 荒 木 貴 子
教 育 長 八 卷 一 雄
5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名
教育次長 深 田 英 世
こども未来課長 前 田 晃
こども未来課主幹 後 藤 則 子
北条西保育所長 織 田 智恵子
自己実現サポート課長 立 花 聡
青少年センター所長 柿 本 博 司
教育総務課長 深 田 秀 一
教育総務課主幹 中 倉 建 男
教育総務課係長 千 石 剛
6. 付議事項
議案第 16 号 加西市学校給食センター運営審議会委員の委嘱について

議案第 17 号 加西市社会教育委員の委嘱について

議案第 18 号 加西市社会教育推進員の委嘱について

議案第 19 号 加西市青少年補導委員の委嘱について

議案第 20 号 加西市教育振興基本計画審議会要綱について
7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第 16 号 加西市学校給食センター運営審議会委員の委嘱について

教育総務課長より、議案第 16 号、加西市学校給食センター運営審議会委員の委嘱について、加西市学校給食センターの設置及び運営に関する条例第 6 条の規定により学校長の人事異動に伴う改正であることの提案説明を行い委員会の議決を求め、承認される。

議案第 17 号 加西市社会教育委員の委嘱について

自己実現サポート課長より、議案第 17 号、加西市社会教育委員の委嘱について、加西市教育委員に関する条例第 2 条及び第 3 条の規定により、学校長の人事異動に伴い、前任者の残任期間である平成 23 年 4 月 21 日までの期間、小学校代表である村田校長、中学校代表である松本校長にお願いすることの提案説明を行い委員会の議決を求め、承認される。

議案第 18 号 加西市社会教育推進員の委嘱について

自己実現サポート課長より、議案第 18 号、加西市社会教育推進員の委嘱について、加西市社会教育推進委員の設置要綱第 3 条及び第 4 条の規定により、社会教育推進員 162 名委嘱者、及び委嘱期間（4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで）についての提案説明を行い委員会の議決を求め、承認される。

議案第 19 号 加西市青少年補導委員の委嘱について

加西市青少年センター所長より、加西市青少年補導委員の委嘱について、加西市青少年センター設置条例第 6 条により、加西市青少年補導委員 19 名の委嘱者、任期は 2 年であることの提案説明を行い委員会の議決を求め、承認される。

議案第 20 号 加西市教育振興基本計画審議会要綱について

教育総務課長より、議案第 20 号、加西市教育振興基本計画審議会設置要綱の制定について、委員会の議決を求めた。

この加西市教育振興基本計画は、教育基本法第 17 条第 2 項の規定に基づき、加西市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるにあたり、加西市教育振興基本計画審議会を設置するもので、主なメンバーは、学校関係、幼児教育関係、社会教育関係者、地域として加西市区長会、それと、市民から一般に公募で募りたい。それから、学

識経験者、加西市の経営戦略室と財政部門の部長、教育委員会の管理職等を加えて審議会メンバーとし、教育振興基本計画の原案を策定するための要綱を設置するものであることを説明した。

吉田委員から、教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則の中の一部の教育委員会の議決事項に該当する。4月の広報誌に、基本計画審議会員の市民公募がすでに掲載されている。このことは、事前に、委員長だけにでも報告しておくべきであったと指摘を受けた。

高見委員長から、スケジュール表作成の要望があった。また、事務局体制をどうするのか、と質問され、教育総務課長が、中身は学校教育の面が中心で、社会教育の面も盛り込まれることから、それぞれの課長がかかわることになり、取りまとめは教育総務課がすることになる、と回答する。

再度、高見委員長から、計画策定において、最終段階で報告するだけでなく、中間報告、途中経過を時期ごとに委員会にも報告していただきたいとの要望に対し、教育長が、まず、年度末に完成させるのであれば、秋頃には、かなりのまとまったものが出るはずで、それまでの定例教育委員会の中で、逐一報告し、委員の皆様の意見も頂きながらまとめたいと回答し、承認される。

9. 議決事項

議案第 16 号 加西市学校給食センター運営審議会委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 17 号 加西市社会教育委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 18 号 加西市社会教育推進員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 19 号 加西市青少年補導委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 20 号 加西市教育振興基本計画審議会要綱について

原案どおり可決

10. 報告事項

(1) 教育長の報告

八巻教育長より4月1日付の教育委員会職員人事異動の内容について報告。次に、市町組合教育委員会教育長会議に出席したことを受け、主たる内容として、兵庫県教育委員会の予算と重点施策、市町の教育振興基本計画、学校施設の耐震化の促進、教職員の勤務時間の適正化、などを報告。次に、仮称「新教育センター」について、研究・研修・相談・指導に関する事業を実施する機関として設置するものであり、その設置目的、組織、事業概要等、及び条例等の整備関係の説明をする。

(2) 教育次長の報告

加西市教職員組合の新役員8名を紹介し、先般の会合において、お互いに加西市の子どもたちのためにがんばろうと確認したことを報告する。

次に、加西市在住の方から加西市教育委員会活性化の提案書が4月8日に提出された。

この提案書は、平成22年2月7日加西市民会館で開催された臨時会を傍聴し、長時間討議された後、結局市側推薦候補が否決されたこと等を傍聴している中で感じた疑問をまとめられたもの。

① 教育委員会は、何をやっているのか分からないという意見がある。

② 教育委員会は、不要であるという意見がある。

以上のことから、具体的な提案として、

- ・加西市教育委員会制度のしくみと委員の選任規定の作成。
- ・教育委員長と教育長の責任分担を明確にする。
- ・教育委員会の実状を公開、ホームページの充実、教育委員会の見える取組み、教育委員会に広報に掲載、傍聴に来てもらう、地域の学校に見学にってもらう。そういう形で教育を見てもらう機会の創出することで、理解していただいた。

市民からの代表的な意見として報告する。

(3) 教育総務課長の報告

教育総務課長より毎年、実施している教育委員会所管48施設の訪問を、平成22年5月17日、5月19日、5月21日の3日間で、行うことを提案し、了解を得る。

続いて、教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則の一部を改正する規則の制定について、教育財産の取得及び処分を決定することにおいて、金額の多寡に関らず、教育施設で著しく環境の変化があるものについて、教育委員会の議決事項に盛込んで欲しいとの要望に従い、第2条5項に、市立学校その他の教育機関を新築、改築、増築する工事の計画を策定することを加えたことについて報告し、了解を得る。

(4) 学校教育課長の報告

前学校教育課長より、平成 22 年度学校組織表について、校長、教頭、事務職員一覧表について報告する。また、教職員の人事異動及び新採用において、学級数の減により転入者 2 名のみで、昇任者は、校長 3 名、教頭 5 名、主幹教諭 4 名の合計 12 名、内部異動者 47 名、新採用も、学級数減により、小学校の養護教諭一人のみであることを報告する。

続いて、平成 22 年度教育委員計画訪問の予定を最後のページに添付していることを付け加える

(5) こども未来課長の報告

こども未来課長より、平成 22 年度市立幼稚園・保育所組織表について説明する。

安定した園運営及び小規模幼稚園の運営の充実、地域との交流強化を目指した人事配置を行った。具体的には、北条幼稚園の園長退職の後任に旧宇仁幼稚園長を、そして、宇仁幼稚園長に、幼稚園の経験者として旧賀茂幼稚園の園長補佐を配置した。

また、保育所については、泉第 3 保育所長と北条南保育所長の交代をおこなった。

以上について報告する。

(6) 自己実現サポート課長の報告

玉丘史跡公園の条例改正を、受益者負担に基づき、多目的グラウンドの有料化を図るため 3 月議会に提案したが、否決されました。

ロマンの里ウォーキングを 3 月 21 日に実施、全参加者 350 名、内市外からの参加者 65 名、国保健康課、老人クラブ連合会、ふるさと営業課、環境創造課、善防園、播磨農高などの協力を得て、盛大に行われた。また、加西市観光まちづくり協会、及び歴史街道ボランティアガイドにより古法華の国指定文化財、法華山一乗寺国宝三重塔等のガイドをしていただいた。コースについては、6km、15km の 2 コースを設定、駐車場を善防グリーンパークにしたことより、混雑もなくスムーズな運営であると好評でした。また、スタート時に善防公民館和太鼓、ひまわりっ子クラブの演奏により華を添えることができた、と報告する。

(7) 次長追加披露

泉中学校女子バレーボール部が、近畿中学生バレーボール選抜優勝大会で参加 32 チームのベスト 8 となったことの結果と共に、マナーが非常にすぐれていたのも、協賛団体であるコカコーラボトリングからさわやかマナー賞の受賞が決まった。4 月 23 日に、学校に来て表彰式が行われ、新聞取材もされる予定であり、併せて広報にも掲載される、と披露する。

11. 協議事項

(1) 報告事項の中から

(質問又は討議をしたものの氏名及びその要旨)

・ 教育センターについて

吉田委員から、教育センターの役割については、研修的な要素があるが、(思考力テストがどうあるべきかの研究はされていないので、) 研究的な要素を盛り込んでもらいたい。幼児教育・生涯教育等についても研究が必要であるとの話がある。

また、荒木委員から、教育研修所と青少年センターを教育センターに移せば2つの施設は閉鎖するのか、と質問された。また、一般の人が、教育研修所と青少年センターについてあまり認識が無かった、今回の施設が出来て相談窓口が有ることを知らせることが必要と思う、と提言され、これに対し、教育長が、2つの施設は閉めると回答する。

また、教育次長からは、カウンセラーは市内の学校に5名、教育研修所では、臨床心理士が1名毎週木曜日に相談に応じていると回答。

さらに、荒木委員が、県の施策については、県から指示が出るのか。地域の独自性について質問され、教育長は、県教委としては、強要はしていない。ただし、自然学級・トライやるなど特別な施策については、指示があると回答。

教育次長から、加西市の小学校においても、教科担任制と少人数授業を行なうようにしている。兵庫型教科担任制は、来年全小学校で実施する計画であり、教員の職場復旧トレーニングも行なっている、と回答する。

・ ロマンの里ウォーキングについて

荒木委員より、ロマンの里ウォーキングの実施結果ですが、交通関係の事故とか安全性について質問され、自己実現サポート課長がイベントについては保険に入っていると回答する。

12. 教育委員の提案・報告について

(吉田委員の提案)

- ・ 子供が3階から落ちた例があり、水筒を窓際においていたことなどが指摘されている。荷物を不用意に置けば、事故につながり管理責任を問われかねない。幼稚園・保育所では、教材を置ける倉庫が少ないので、安全管理のために倉庫を配置してほしい。
- ・ 県から障害者に対する学童保育の設置について、要望があがっていると思います。そういった団体から相談があれば、アドバイスをしていただきたい。加西特別支援学校にも設置してほしいといわれています。
- ・ 幼稚園と保育所の先生にお願いしたいのですが、児童虐待が最近問題となっている。そこで、家庭の状態を把握するためにも、日頃の観察・指導に力をいれたい。

(高見委員長の提案)

- ・加西市教育センター構想は青少年センターと教育センターの統合は加西の行革の中に入っている。研究、研修、相談、指導の機能を1本化することに期待している。
- ・英語教育をより充実されてはどうか。英会話は重要なことだと思います。

13. 今後の予定について

- ・第5回定例教育委員会 5月28日(金) 13:30～ 加西市健康福祉会館研修室
- ・第6回定例教育委員会 6月23日(水) 13:30～ 5階(大)会議室
- ・平成22年度定時総会 5月25日(火) 13:30～ 川西市

14. その他委員長又は会議において必要と認めた事項

な し

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成22年4月16日

出席委員

(出席委員署名)